

### 3 後期高齢者医療特別会計の状況

#### (1) 款別歳入決算の前年度比較

款	令和元年度 決算額 (円) ①	令和2年度 決算額 (円) ②	前年度比 (円) ②-①	伸び率 (%) ②/①
後期高齢者医療保険料	743,504,600	810,985,200	67,480,600	109.1
国庫支出金	0	83,000	83,000	皆増
繰入金	724,445,235	766,096,742	41,651,507	105.7
繰越金	32,365,173	29,890,296	△2,474,877	92.4
諸収入	584,600	6,226,522	5,641,922	1,065.1
合 計	1,500,899,608	1,613,281,760	112,382,152	107.5

#### (2) 款別歳出決算の前年度比較

款	令和元年度 決算額 (円) ①	令和2年度 決算額 (円) ②	前年度比 (円) ②-①	伸び率 (%) ②/①
総務費	13,243,253	13,999,439	756,186	105.7
後期高齢者医療広域連合 納付金	1,444,761,786	1,538,606,512	93,844,726	106.5
諸支出金	13,004,273	32,635,718	19,631,445	251.0
合 計	1,471,009,312	1,585,241,669	114,232,357	107.8

### (3) 款別歳入決算の状況

款	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ
後期高齢者医療保険料	840,793,000	818,571,200	810,985,200
国庫支出金	418,000	83,000	83,000
繰入金	766,935,000	766,096,742	766,096,742
繰越金	29,892,000	29,890,296	29,890,296
諸収入	6,360,000	6,226,522	6,226,522
合 計	1,644,398,000	1,620,867,760	1,613,281,760 Ⓔ

### (4) 保険料決算の状況

区 分	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ	不納欠損額 (円) Ⓓ
現年度分	838,964,000	812,505,800	809,169,400	0
滞納繰越分	1,829,000	6,065,400	1,815,800	1,580,100
合 計	840,793,000	818,571,200	810,985,200 Ⓔ	1,580,100

### (5) 収入未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和2年度	3,336,400
令和元年度	2,539,600
平成30年度	124,300
平成29年度	5,600
平成28年度以前	0
合 計	6,005,900

不納欠損額 (円) ①	収入未済額 (円) ②-③-④	予算現額に対する増減額 (円) ⑤-①	収入割合 (%)		
			対予算現額 ⑥/①	対調定額 ⑥/②	決算額構成比 ⑥/⑤
1,580,100	6,005,900	△29,807,800	96.5	99.1	50.3
0	0	△335,000	19.9	100.0	0
0	0	△838,258	99.9	100.0	47.5
0	0	△1,704	100.0	100.0	1.8
0	0	△133,478	97.9	100.0	0.4
1,580,100	6,005,900	△31,116,240	98.1	99.5	100.0

収入未済額 (円) ②-③-④	決算額 構成比 (%) ⑥/⑤	徴収率			被保険者一人当たりの 決算額 (円) ⑧/⑨	被保険者 [令和 2年度末] ⑩
		(%) ⑦/②	前年度 ⑪	対前年度 ⑫/⑪-⑪		
3,336,400	99.78	99.59	99.51	0.08	95,703	8,474 人
2,669,500	0.22	29.94	41.32	△11.38		
6,005,900	100.00	99.07	99.05	0.02		

## (6) 不納欠損額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
高齢者の医療の確保に関する法律第160条	27人 1,580,100

高齢者の医療の確保に関する法律（抜粋）

（時効）

第160条 保険料その他この法律の規定による徴収金を徴収し、又はその還付を受ける権利及び後期高齢者医療給付を受ける権利は、これらを行使することができる時から2年を経過したときは、時効によって消滅する。

2 略

## (7) 款別歳出決算の状況

款	予算現額 (円) ①	支出済額（決算額） (円) ②	翌年度繰越額 (円) ③
総務費	15,527,000	13,999,439	0
後期高齢者医療広域 連合納付金	1,595,069,000	1,538,606,512	0
諸支出金	32,802,000	32,635,718	0
予備費	1,000,000	0	0
合 計	1,644,398,000	1,585,241,669 ④	0

不用額 (円) ①-②-③	執行割合 (%)		市民一人当たりの決算額 (円) ②/69,239人
	対予算現額 ②/①	決算額構成比 ②/④	
1,527,561	90.2	0.9	202
56,462,488	96.5	97.0	22,222
166,282	99.5	2.1	471
1,000,000	0.0	0.0	0
59,156,331	96.4	100.0	22,895

科目	款	項		目		
	事業名	後期高齢者医療事業				
決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
1,585,241,669円 (+114,232,357円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	83,000円	0円	0円	0円	1,523,953,060円	61,205,609円
主管 市民一人当たり の決算額	22,895円 (一般財源等ベース 884円)		単位決算額	187,071円 (被保険者 8,474人)		
保 険 年 金 課	1 事業目的 高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念に基づき、適切な医療の給付などを行い、もって保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図る。					
	2 事業内容 市町村の事務として保険料の徴収、申請や届け出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務を行った。					
	(1) 被保険者数（令和3年3月末現在）					
			区 分	対 象 者		
			65歳以上75歳未満（一定の障害がある方）	315人		
			75歳以上	8,159人		
			合 計	8,474人		
	(2) 賦課徴収状況					
			区 分	収 入 額		
	現年度分	特別徴収		438,797,500円		
普通徴収		370,371,900円				
滞納繰越分	普通徴収		1,815,800円			
		合 計	810,985,200円			
(3) 保険給付						
		区 分	件 数	事業費		
		療養給付費	247,887件	6,782,859,860円		
		療養費	8,828件	117,446,087円		
		高額療養費	(再掲) 9,756件	92,141,949円		
		合 計	256,715件	6,992,447,856円		
(4) 葬祭費						
		支給額	件 数	事業費		
		50,000円/件	467件	23,350,000円		
3 事業成果 愛知県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、超高齢化社会に備え財政基盤の安定化を図ることができた。						